

わき

議会だより

第144号 2026. 8. 1



意外に重いです…

給水車から
配給を受けました

山口県総合防災訓練

新給食センターの財源は …………… p 3
議員報酬30万2400円を要望 …………… p 7
住民と考える「議会の学校」 …………… p 12



和木町議会広報広聴常任委員会 E-mail: gikai@town.wakile.jp

6月定例会

小学校給食費の負担軽減交付金

1996万円

歳入として国の公立小学校給食費の負担軽減事業を受け、1人5200円×児童数×11カ月分が県交付金とし交付される

6月定例会は6月9日から19日までの11日間の会期で開かれました。議会は報告6件と給食費負担軽減交付金やテレワーク移住などの議案4件を審議し原案の通り可決しました。

また議員報酬と議員定数の適正化を審議していた議会改革特別委員会から、報酬40%増の30万2400円が報告されました。一般質問には、6名の議員が登壇し、行政全般にわたる議論を展開して町政を問いました。

補正予算

※一般会計

*給食費負担軽減交付金

1996万円

問 給食費負担軽減交付金1996万円の内容は。

(灰岡議員)

答 食料費支援に対する交付金で、小学校の在籍児童数に県の支援基準額を掛けたものの。

問 補助金は今回だけなのか、それとも継続されるのか。

か。また、補助金分で給食費の助成や保育施設の一部給食の助成などに充てる事ができないか。

(上田議員)

答

今後継続していくものと考えている。また、町の令和8年度の賄材料費は小学校児童分で2200万円弱を考えて組んであり、県から1990万円交付ということで、町の負担が減ると考えている。町が軽減された財源は、今後和木の町の財政を考えながら使用する。

*移住支援事業等補助金

百万円

東京圏などからテレワークに従事している人が和木町に移住した場合に支援を講じる。

今年度1件のテレワーク移住者があり、家族と住まわれるため補助する。

問 県からの補助が半分だが、この補助の内容について詳しく問う。

(上田議員)

答

山口県と和木町との共同事業で、山口県制度の場合には東京圏の他、福岡県、広島県等も範囲に含まれており、そ

らの方がテレワークを事業として山口県内に、移住して来た場合に市町が補助金を審査し支出する。

*斎場屋上防水工事

314万円6千円

収骨室雨漏りのため、屋上に防水シートを張る経費

問 総合的に修理するのか。また部分的に修理されるのか。(三分一議員)

答 5月中旬、屋上を部分的に修理したが雨漏りが止まらず、母屋から一段下がった全体を行う。

*寄付金

1千万円

問 給食センターへの建設基金の積み立てではなく、今年度の一般会計の歳入に組み込まれ特定財源として計上されているが、具体的な給食センターの建設のどの事業に充てるのか。(明本議員)

答 5月1日に寄付を受け、寄付者の方から給食センターに関連した費用に使って欲しいということで、今年度中に使い方を示す。

※公共下水道事業会計

*営業費用の事故繰越

711万6千円

問 大口径下水道管路の診断が5月に完了ということだが、その診断結果と今後修理は。

(上田議員)

答 1045m点検し、診断の結果緊急度Iと診断されたものが299mで、今年度中に完了させる予定。

安全安心に交番の設置

令和8年4月1日に和木・装港・小瀬の3つの駐在所が一つの交番として統合し「岩国警察署和木交番・和木地域安全センター」が開所した。

警察官6名の交代勤務で2名24時間体制で運用されるほか、警察官OBである相談員1名が月の半分程度出勤し各種の相談等に対応する。

交番内にはコミュニティルームが設けられ事前に申請すれば、地域住民が使用することができ



整備費用 15 億 4 千万円の財源は（基本計画）

- * 整備費用 15 億 4 千万円（基本計画）の財源は米空母艦載機部隊配備特別交付金を活用
- * 年間 2 億 5 千万の交付金を 3 年間積立て 7 億 5 千万円（令和 9・10・11 年度）
- * 令和 12 年度 2 億 5 千万円積立は未定で、残りを起債（借金）と財政調整基金（貯金）で賄う
- * 議員から財源への不安続出⇒令和 9 年度の実施設計で精度の高い事業費を算出



老朽化が進む現給食センター

現給食センターの課題

1. **老朽化への対応**：供用開始後 50 年経過。最新の耐震基準を満たす安全な施設整備と作業スペースの確保。
2. **学校給食衛生管理基準への適合**：衛生面での安全性を向上させ、持続可能で効率的な運営体制の確立。
3. **食物アレルギーへの対応**：アレルギー対応食専用の調理室やスペースを備えた新たな給食センター整備が必要。
4. **作業・労働環境の改善**：空調設備や事務室、休憩スペース、更衣室を整備して労働環境の改善が必要。
5. **食育・防災への対応**：見学・体験学習等を整備し、災害時の支援拠点としての機能を兼ね備えた給食施設の必要性。

配食数を 900 食で計画

対応配食数は、平成 13 年度以降緩やかな減少傾向のなか、令和 6 年度時点で教職員（80 食）を含め約 827 食となっている。人口減少が予測されるなかだが、配食数を最大 900 食で計画する。議員から配食数を人口減少に配慮すべきとしたが、上限 900 食は変わらず。

（生徒数及び配食数の推移）

	H18	H23	H28	R3	R6
こども園	204	200	195	172	160
小学校	405	418	429	426	392
中学校	214	197	173	194	195
合計	823	815	797	792	747
教職員	80	80	80	80	80
配食数	903	895	877	872	827

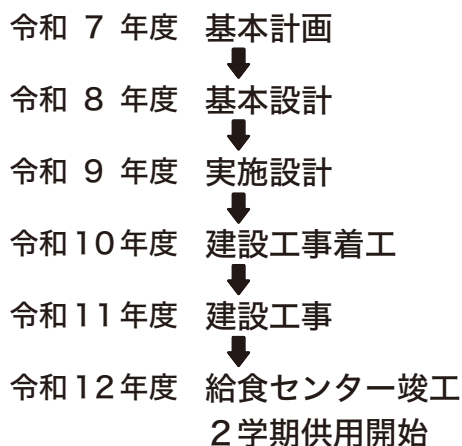
令和 8 年度の学校給食センター整備事業 2,185 万円

給食センター基本設計業務 1,085 万円
給食センター予定地の地質調査 1,100 万円

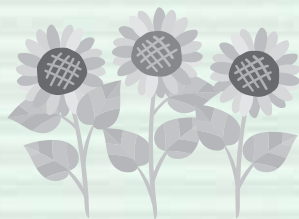


給食センター建設予定地

令和 7 年度～12 年度 供用開始までのスケジュール



事項



※公共施設の老朽化対策は
※町指定ゴミ袋はなくなるのか

総務文教常任委員会

現在使用しているの歴史
教科書採択について

2011年から使い
続けているが、現状で
学生達に影響はないか。ま
た次の教科書採択時にも選
択するのか。【上田委員】

影響ないものと認識
している。生徒には参
考資料集を持たせており、
授業や家庭学習で活用して
いる。

令和12年の7月から8月の
教育委員会議で慎重な審議
をして採択することになる。

令和12年の7月から8月の
教育委員会議で慎重な審議
をして採択することになる。

保健相談センター
敷地内の転倒事故

保健相談センター敷
地内での砂利は綺麗に
なったのか。【中村委員】

全てを除去すると逆
に凹凸がつまづきの原
因になることも考えられる
ため、状況をみながら清掃
等を実施したい。

和木町の空き家対策、
火災を含めて

昨年11月大分市佐賀
関で火災があり、空家

に飛び火して燃えたが、和
木町の空き家対策は、どの
ようになっているのか。

空家対策は、内容
に応じて相談受付、空
家バンク、危険空家対策、
空き家の防犯、防災などを
各課で分担しあらかじめ決
めている。

空家対策は、内容
に応じて相談受付、空
家バンク、危険空家対策、
空き家の防犯、防災などを
各課で分担しあらかじめ決
めている。



駐在所の跡地利用は

駐在所の所有は和木
町なのかまた、駐車場
として利用できないか。

和木駐在所跡地は、
町有地となっている。
建屋は、県の所有で、山口
県と令和11年3月31日まで
の賃貸借契約を締結してい
る。協議の結果や具体的
な活用方針が決まったら報告
する。

シーソー設置に
補助金活用を

卓球台購入時に、ラ
イフスポーツ財団より
補助金を得た経緯がある。
シーソーを設置する予定だ
が、補助金を申請するのか。

要件に当てはまれば
申請する予定だが、採
択されるかどうかはわか
らない。

中東情勢による変更は

中東情勢により、ふ
るさと納税の返礼品や
ゴミ袋の扱いが変更される
か。【三分一委員】

ふるさと納税の返礼
品への影響は今のところ
特段の変更はない。
町指定のごみ袋の状況は、
影響を受けていない。極端な
買い占めは控えて、冷静な対
応をとるように周知したい。

公共施設の老朽化
対策の状況は

体育センターに雨漏
りが見られる。改修予
定はあるのか、また和木町
役場、総合コミュニティセ
ンター、文化会館の改修に
ついてどのように考えてい
るか。【三分一委員】

雨漏りについては、
適宜対応している。和
木町役場、総合コミュニテ
ィセンター、文化会館は、第
2期公共施設等総合管理計
画に基づき、財政の健全性
を保ちながら、今後も有効
活用できるように、計画的
かつ着実に対策を進めていく。

にぎわいのある
和木町の整備は

旧保育所、旧幼稚園
の跡地は、早急に宅地
として売り出し、給食セン
ター建設の財源に充てては
どうか。【明本委員】

遊休公有地の利活用
については、様々な事
情を考慮、検討し、慎重に
判断するべきであると考え
ている。町民にとって望ま
しい利活用方法をさらに検
討していく。

瀬田口付近の
通学路が危険

瀬田口付近の歩道が
狭く危険である。小学
生に1列で歩くよう指導で
きないか。また、ブロック
塀の影響で先が見えないの
でカーブミラーを設置でき
ないか。【明本委員】

小中学校の児童生徒
に、1列で歩くように
指導する。カーブミラーの

運動会、体育祭の
あり方は

最近、運動会や体
育祭がこじんまりと
し、学校内だけの行事とな
ってしまっていて寂しく感
じる。運動会のみに関わ
らず、学校と地域が交流で
きるようにならないか。【明本委員】

子どもたちの質
向上と、地域のつながり
再生や活性化を同時にね
らったさまざまな活動につ
いて、第6次総合計画の重
点施策に掲げている「町民
の心と体の健康づくり」の
支援につながる工夫や展
開を検討するよう園長、校
長に伝え、願う。



常任委員会審議

民生建設常任委員会

県道蜂ヶ峯線の工事

工事の進捗状況は。

【小林委員】

さくら遊園地付近は3月末に終了しており、今年度工事の発注で再開する。

瀬田側の工事は令和8年12月までとなっている。

令和8年度から定期接種となった。山口県医師会との契約額から、自己負担額を差し引いた額を、委託料として医療機関に支払う。

带状疱疹ワクチン接種は

接種にかかる補助額は。【小林委員】

带状疱疹は任意接種であったが、令和7年度から定期接種となった。

山口県医師会との契約額から、自己負担額を差し引いた額を、委託料として医療機関に支払う。

和木町でのクマの出没状況について

和木町でのクマの出没状況は。【津島委員】

令和8年度での出没状況は、痕跡情報として4月、5月に1件ずつ報告があった。目撃情報では、5月に2件、6月に2件となっている。

広報等を通じて「クマと遭遇した場合の対処法」などを周知し、林道入口に3カ所、注意喚起の看板を設置している。

町指定ゴミ袋の状況は

ゴミ袋の現状と今後の状況は。【津島委員】

在庫を確保しており、供給に支障は生じていない。生産においても、例年どおりの生産は可能である。広報等で、極端な買い占めは控え、冷静な対応をとっていただくよう周知していく。

和木町内ゴミの収集は

ゴミの回収の状況報告は受けているのか。またゴミ収集アプリ等に外国語表記はしているか。

回収業者が毎日記録をとり、未回収の日付、件数、ごみの種類、取り残し理由について毎月報告を受けている。特に未回収が多い日は、当日連絡がある。

ゴミ収集アプリに外国語表示は行っており、ゴミカレンダールの英語版を作成している。外国人技能者を雇用している企業に、個別に母国語の分別表を作成していただいている。



未回収にならない協力を

中東情勢による影響は

装束ポンプ場で使用する重油への影響は。【森脇委員】

情報の収集が難しいが、供給が止まるという情報は受けていない。余剰分の保管場所もなく買い占めにつながるから先行確保の予定はない。

県道岩国大竹線の、離合が困難な道路の進捗状況は

県が基本設計をしていると聞いたが、進捗状況は。【森脇委員】

関ヶ原バイパス交差点から岩国市境界までの区間については、今年度工事に着手する予定となっている。

蜂ヶ峯総合公園のウサギ小屋の修復は

屋根がないウサギ小屋の修復の予定は。【森脇委員】

蜂ヶ峯総合公園管理協会が一部屋根掛けを行った。全体に屋根を掛けると、冬場の日差しが減るため、当面様子を見る事になっている。

社会福祉協議会のエレベーターの設置は

高齢者や障害のある方の利用も多いエレベーター設置の検討は出来ないか。【嘉屋委員】

利用者の利便性向上の課題と認識している。エレベーター設置をするためには専門家の意見を踏まえながら段階的に進める必要がある。今後財政状況を勘案しつつ検討していきたい。

引き込み線跡地 利活用は

引き込み線跡地に、桜を植えて町の観光スポットにできないか。【嘉屋委員】

桜を植樹する場合に、管理だけでなく、法面の草刈りも地元の対応になる。維持管理を担える住民団体からの要望があれば、財務事務所と協議したいと考える。



対応が求められる引き込み線跡地

大谷線クリーンセンター上側の道路状況は

道路状況が悪化しているが、修復工事の検討は。【嘉屋委員】

林道であるため、一般の通行量が極めて少ないことから、維持管理の優先度を下げて対応している。状況を見て対応を考える。



特別委員会

● 特別委員会の活動報告

令和7年9月に設置された議会改革特別委員会（灰岡裕美委員長）は、議員定数や議員報酬のあり方について検討を重ね、令和8年6月の定例会で最終報告を行いました。

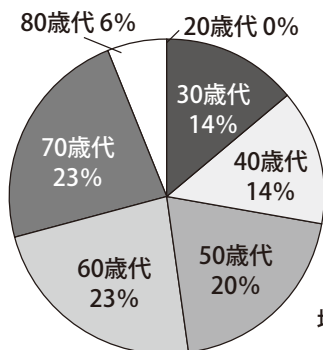
委員会は月1回以上のペースで計9回開催され、先進地である周防大島町議会への研修や、原価方式による報酬計算などを実施。また、「和木ちゃんねる」への出演や議会だよりでの住民アンケートを通じて、町民への周知を図りました。その後、5月に報告書案を作成し、6月19日の本会議にて委員長報告が行われ、一連の経過を締めくくりました。

● 原価方式で算出した和木町議会議員の報酬額

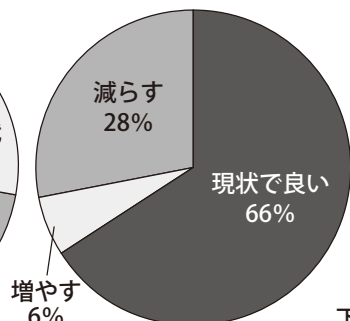
$$\frac{\text{議会・議員の活動日数 } 97 \text{ 日}}{\text{町長の職務遂行日数（モデル） } 300 \text{ 日}} \times \frac{\text{首長の給料 } 777,000 \text{ 円}}{1} = \text{議員報酬額 } 251,204 \text{ 円}$$

● アンケート調査の結果

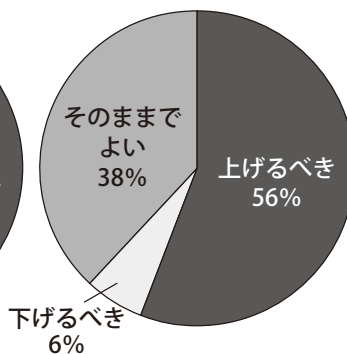
Q1. アンケート回答者の年代と人数



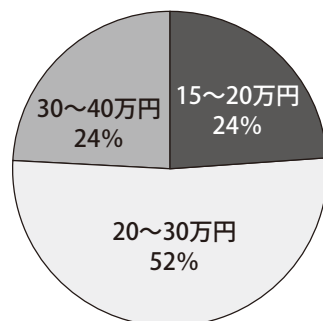
Q2. 現在の議員定数10名についてどう考えますか



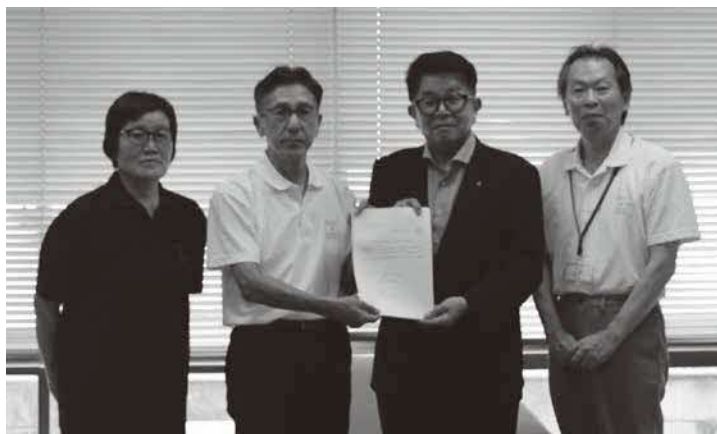
Q3. 和木町では議員報酬が28年間変わっていません。現状216,000円の報酬をどう考えますか



Q4. あなたが議員になるなら報酬はどのくらい必要ですか



● 町長へ報酬等審議会の開催を依頼



7月15日（水）議会は、議会改革特別委員会からの報告を受けて、坂本町長へ特別職報酬等審議会の開催について依頼しました。

議会改革特別委員会が諮問した議員報酬は302,400円となります。なお、特別職報酬等審議会には、適正な議員報酬額を審議されることを希望します。

議会改革特別委員会委員長報告

議員報酬を現行額から4割増となる、 30万2400円に増額することが適正だと判断する

本委員会は6人で構成され、これまで特別委員会を9回開催し、慎重に調査、検討を行ってきました。

和木町議会議員の定数につきましては、昭和58年に18人から16人、平成10年に16人から14人、平成19年に14人から10人に削減され、現在の10人に至っております。

また、議員報酬月額21万6千円は、平成10年から28年間据え置かれており、議員定数が16人から10人に削減された現在も改定されておられません。

この間、山口県の最低賃金は、平成10年623円、令和8年1043円と67%上昇しております。

さらに本町職員の大卒の初任給は、平成10年17万4200円、令和7年22万7500円と30%上昇しており、この28年間で大きく推移しております。

議員は社会保険の適用対象外であり、厚生年金や退職金の制度もない状況で、若い世代や女性など、多様な人材が議会に進出しやすい経済的な活動基盤を確保する為に、報酬の見直しは必要だと考えます。

現在、全国町村議会議長会では、全国的に「議員のなり手不足対策」及び議会への多様な人材の参画に関する重点要望として、報酬の引上げに取り組んでいます。近隣の広島県や島根県、鳥取県では、県単位の取組みにより、町村議会議員の報酬が引上げられております。

また、同じ議員活動をする町村議会議員の報酬が、予算規模や人口等の差だけで、市議会議員の2分の1程度（岩国市議会44万円、大竹市議会37万5千円）であることに違和感を覚えます。

過去28年間一度も改定されていないということは、物価の水準や最低賃金の上昇を考慮すれば、議員報酬の実質価値は下がっています。

議員の活動範囲は、和木町議会基本条例の制定とともに拡大し、議会に出席することだけではなく、議会前の情報収集や、町民からの要望、相談等は増えていると考え、委員全員の活動量の実態調査を行いました。その結果、委員一人当たりの平均値は、議会関係のみで年間97日、住民との懇談についても増えております。

また、議会基本条例第5条「議会の町民に対する責務」に基づき、毎年議会町づくり懇談会を開催し、町民が安心して暮らせる町づくりに寄与することができるよう取り組んでおります。

今後、各常任委員会、議会運営委員会では、定例会の期間以外での活動を活発に行うとともに、より専門性を高めるため、議会改革を進めていきたいと考えております。

よって、議員報酬の見直しは必要と判断し、原価方式で算定した金額を取るという少数の意見もありましたが、話し合いを重ねた結果、議員報酬を現行額から4割増となる、30万2400円に増額することが適正だと判断しました。

報酬見直しの時期につきましては、議員活動に専念できる環境を整え、幅広い人材の確保を図るため、令和9年4月1日施行を前提に、来年4月の改選前を要望します。

なお、議員定数のあり方については、慎重に審議の結果、現状維持が妥当との判断に至りました。

以上をもって、本特別委員会の目的を達成されたものとし、本報告をもって委員会活動を終了させていただきます。

議会改革特別委員会委員長 灰岡 裕美

》 議会議員の報酬を考える

灰岡裕美議員

平成10年に議員定数が16人から10人に削減されましたが、以降報酬は改定されていません。今回、周囲の方に意見を伺ったところ、「28年間引上げされていない報酬を改定する事には賛成しますが、議員一人ひとりの資質を上げ、町民の意見を町に届けてほしい」との要望をいただきました。今後更に議会を活発にするために、精進します。私個人としては原価計算表の結果、引上げは251,000円が適合すると思いましたが、委員会で話し合いを重ねた結果302,400円の要望としました。

上田丈二議員

28年間議員報酬は変わっておらず実質報酬は下がっています。議員のなり手不足解消には、議員報酬が生計にかかる費用でもあると考えます。

最低賃金の金額の平成10年で623円、令和7年の1,043円を基準とすると上昇率は1.67倍となり、議員報酬は、360,720円となります。

周防大島町が5割増しとした事を基準とした場合は、324,000円となります。

報酬金額は、324,000円が良いのではないかと考えます。

森脇明美議員

議員のなり手不足の解消や、専門職としての議員を育成するにおいて報酬を見直す必要があります。

過去28年間、改定されてないので、物価上昇や最低賃金の上昇を考慮して考えるべきで、身分の保証は4年間しかなく、退職金も年金もありません。幅広い世代からの人材育成を考え改正が必要と考えます。

原価方式を用いた金額で251,000円と考えます。

嘉屋富公議員

深刻ななり手不足と低投票率の解消に向け、28年間変動していない議員報酬を見直すべきです。社会情勢に合わせ4割増（302,400円）が妥当な線だと考えます。報酬を上げるには、議員個々のスキルアップも当然のことながら、議会全体のレベルアップも必要です。

明本光弘議員

平成10年大卒初任給174,200円に対し、議員報酬は216,000円で1.24倍です。また、令和7年大卒初任給227,500円に1.24を掛けると議員報酬282,100円になりますが、委員会で話し合いを重ねた結果4割増しの302,400円にしたいと思っています。

津島宏保議員

議員のなり手不足の解消や、専門職としての議員を育成するにおいて、また過去28年間、改定されていません。物価上昇や最低賃金の上昇を考えると、報酬を見直すことが必要と考えます。周防大島町が5割増しを要望しましたが、本町は4割増しで要望し、報酬金額は302,400円と考えています。

三分一淳議員

今回の継続的なものとなる増額割合については、現受取額で行った前回選挙（立候補者12名）や現町財政状況等を考慮すると、住民の理解は得にくいと考えます。また「一定額増加させる」主旨では、問題の一時的な解決であるため、今後のことも考慮した「適正化」案を提案します。

1. 「需要と供給」に基づき、議員選挙時において、議員定数より立候補者が多ければ『減』、少なければ『増』とします。

2. （行政職員受取額等に反映している）人事院勧告「平均改定率」は、時代の様々な変化を考慮した数値です。この数値を議員受取額にも反映させます。

他案有。

中村充子議員

報酬を上げる特別委員会には和木町民が賛成するとは思えないので、参加していません。巷では、物価が高騰し、生活を脅かしているが、議員報酬は、生活費ではありません。

兼本信昌議員

新たな議員のなり手不足の原因の一つとして、年金制度の廃止とともに、それだけでは生活が維持できない町村議会議員の報酬の低さがあります。報酬の額を検討する方法は、「実績評価方式」「比較方式」「原価方式」等がありますが、町長給与と議員報酬を比較検討する「原価方式」が最も近似値と想定でき、委員会の算出された25万円程度が適正と考えます。

小林秀嘉議員

報酬については現状維持でよいと考えています。

「あいさつと笑顔あふれるまち」のPRは

あけもと みつひろ
明本 光弘 議員



企画総務課長 広報紙等でPRしたい

動画はこちら →



質問 中東情勢悪化に伴い、工事費用、備品購入費、賄材料費等の各事業費は、予算内で収まるか。



和木駅前の広告塔

課長 広報わき、和木ちゃんねるなどを通じて、PRしてまいりたい。和木駅前を設置している広告塔をリニューアルした。

質問 「あいさつと笑顔あふれるまち」を、将来都市像を実現するための基本目標として広報掲載や和木ちゃんねるの放送等で紹介してみたいか。

課長 現時点において、各種事業等の取組については、関係各所への情報収集や早期着手により、当初予算の範囲内での執行を基本として進めている。

課長 建設事業費15億4000万円について概算の事業費で、変動するものであると考えている。令和9年度予定の実施設計業務で、より精度の高い事業費が算出される予定となっている。

質問 給食センターの建設事業費15億4000万円で収まる見込みか。

課長 主要事業所に見込額等の確認をしたところ、現時点では大幅な減額にはならない。

質問 法人税の収納見込みはどうか。

課長 現時点において、各種事業等の取組については、関係各所への情報収集や早期着手により、当初予算の範囲内での執行を基本として進めている。



なかむら みつこ
中村 充子 議員

RSウイルスワクチンは公費負担になるのか

保健福祉課長

妊婦向けのRSウイルスワクチンの接種費用は全額負担になっている



← 動画はこちら

質問 RSウイルス感染症は高齢者

RSウイルスは呼吸器症状を引き起こす。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日で回復する。約3割は咳が悪化し、呼吸困難などの症状が出て重症化する場合がある。

課長 和木町では、接種費用の全額を公費負担しており、対象者は無料で受けることができる。RSウイルスのRはレスピラトリー「呼吸器の」という意味。Sはシンシアチル「合胞体」という、ウイルスに感染した細胞同士が融合して大きくなったもののこと。

質問 RSウイルスワクチンが2026年4月から妊婦向けに定期接種が始まっている。対象期間内であれば無料になるようだ。和木町はどうか。

が感染するおそれがある。自費費用が1回あたり約25000円から38000円が相場で、医療機関によって価格は異なる。高齢者の予防のために和木町から補助することはできないか。

町長 国が高齢者のRSウイルス感染症に関するデータ収集やRSウイルスワクチンの有効性を検討しているところである。

町としては今後も国や近隣市町の動向等収集に努め、費用助成についても適切に判断したい。



和木町の保健事業を担う保健相談センター

Q 保育所跡地の活用は

か や とみひろ
嘉屋 富公 議員



町長 基本的な方向性や境界の確認、権利関係について協議している

動画はこちら →



質問 貴重な財産である、保育所跡地の有効活用をどのように考えるか。

町長 活用方針については検討を進めており、旧保育所跡地には町有地のほか、民有地が含まれ、現在はこの借地部分の取り扱いの基本的な方向性や境界の確認など、権利関係の整理について協議を進めている。

質問 駐在所の跡地展開

町長 駐在所の跡地の展開は、山口県と令和11年3月31日までの賃貸契約を締結しているが、現状回復義務に基づく更地での返還を基本姿勢として、返還時期も含めて今後の方針を検討する。

質問 保育所跡地に高齢者向け集合住宅を

町長 保育所跡地に高齢者向け集合住宅はできないか。

町長 高齢者向け集合住宅は、毎月

の家賃収入は見込まれるが建設費用、維持管理費用等を考えると、町の負担が重く、建設は難しいと考える。

質問 瀬田河川プールの再開を

町長 水道代の要らない、河川プールを再開できないか。

町長 復旧費用や水の確保、突発的なゲリラ豪雨等、利用者の安全管理が非常に難しいと考え再開することは困難である。

質問 蜂ヶ峯総合公園 キャンプ場のメンテナンス

町長 蜂ヶ峯総合公園にあるキャンプ場のあずま屋、木の部分のメンテナンスを検討できないか。

課長 現地を確認したところ、長寿命化の観点から、専門業者に相談して木材保護塗料の塗装を検討する。

Q 高齢者福祉タクシー利用制度の見直しを

う え だ じ ょ う じ
上田 文二 議員



← 動画はこちら

町長 公平性と持続可能性の両立を勘案し検討したい

質問 75歳以上の二人暮らしの世帯では、例えばご主人が75歳でも奥さんが65歳だとすると奥さんが75歳になるまで制度の利用が出来ない、免許を持たない。または車を持っていない75歳以上と制度の見直しを検討できないか。

町長 高齢者福祉タクシー利用制度の見直しについては、厳しい財政状況であり公平性と持続性を勘案して、今後の方針を検討したい。

質問 子ども達の居場所づくりが緊急課題

町長 昨年12月に、町内の公共施設を利用した、コミュニティ拠点の創出の検討を議会より政策提言書として提出した。今特に子ども達の居場所づくりが求められている。検討はされているか。

町長 行政主体のハコモノ整備ではなく、町民主体の活動を行政が側面的に支援していく形が持続可能と考えている。

質問 5丁目下水道遊園地にボール遊びができる整備を

町長 下水道遊園地は町内で数少ないボール遊びが可能な遊園地だ。園内を整備して子ども達がボール遊びを自由にできるように整備できないか。

町長 ボール遊びが出来る公園をとの強い要望は理解する。ただ下水道遊園地だけを整備し、特別優遇するわけにはいかない。



ボール遊びができる整備を

Q 上下水道料金の支払いに コンビニ払いの導入は

つしま ひろやす
津島 宏保 議員



都市建設課長 キャッシュレス納付を現在検討中

動画はこちら →



質問 使用料のコンビニ払いの要望があるが導入は。

課長 コンビニ納付について予定はない。和木町では令和5年度より町税についてはキャッシュレス納付（2次元コードを利用）してアクセスし、クレジットカードの番号等を入力し支払うことが可能となっており、これを利用して町営住宅使用料や上下水道の使用料納付ができる準備を今年度実施しており、令和9年度に開始する予定。

質問 最近、水道料金未納により給水停止処分となる事例はあるのか。



町内住宅に設置されている水道メーター

課長 奇数月に給水停止を行うが、毎回何かいいる。料金を支払ってもらえたら直ぐに開栓している。給水停止処置した日だけは夜8時まで職員が待機し、支払いに来る方を待っている。

その他の質問
○町営住宅利用料の決定方法は
○R7決算、住宅利用料滞納状況と対応は
○米軍再編交付金と米空母艦載機部隊配備特別交付金の違いは
○給食センター新築工事財源に未確定交付金は大丈夫なのか

「ささつな自治体協議会」の継続は

もりわき あけみ
森脇 明美 議員



← 動画はこちら

企画総務課長 協議会組織及び災害支援協定に継続して加入

質問 「ささつな自治体協議会」の内容と状況は。

課長 名称の「ささつな」は「ささえる」、「つながる」という由来で、現在50名を超える首長が参加しており、本協議会に加入しているそれぞれの首長が、対話と連携によって地域課題の連携を図ること、地震や台風といった災害時において総合支援を行う団体という位置づけになっている。本町は平成27年5月に本協議会に加入し、災害支援協定を締結し、協議会組織及び災害支援協定を継続している。

質問 旧幼稚園と旧保育所の跡地利用は。

課長 旧保育所は民間地域を借りている借地部分がある。今後どのように扱うのか境界の確認等々手順を、踏んで進めていく。旧幼稚園の跡地は、

旧幼稚園の跡地は、



利活用が望まれる旧保育所の跡地

今年度アスベストの調査を行う予定。具体的な方針が固まり次第という方向で進めていくのか示す。

質問 給食センターの今後の予定と予算を問う。

課長 令和8年度は、基本設計業務を実施し上限額は965万8千円で施設の規模や、厨房設備内容を具体化し概算工事費を算出する。

令和9年度予定の実設計業務は債務負担で2403万5千円を上限とし、詳細な仕様や数量を確定し事業費を算出する。令和10年度、11年度で建設工事の予定。



第15回 和木町議会「町づくり懇談会」

住民と一緒に考える議会の役割と議員の仕事

『議会の学校』に参加しませんか

日時 **10月10日（土）13:30～15:30**

場所 **和木町総合コミュニティセンター 3階集会室**

講師 島根県町村議会議長会 事務局長 **清山英晴 氏**

議会は地域の重要なことを決める
機関です



報酬は？



◆ こんな疑問にお答えします！

- Q 1. まちにどうして議会が必要なのかな？
- Q 2. 議会の仕事って、私たちの暮らしにどんな良いことがあるの？
- Q 3. 私たちの代表 議員を上手に使う方法を教えて
- Q 4. 自治会長さんも私たちの困りごとを解決してくれるけど、自治会と議員の役割はどう違うの？

定数は？



中学生、高校生、大学生で町づくりや政治に興味のある方も、ぜひ参加してください。一緒に和木町の未来を考えましょう。

発行責任者
議長 兼 本 信 昌

広報広聴委員長
森 脇 明 美

広報部
上田 丈二 中村 充子
明本 光弘 三分一 淳

今号をお手元にお届けする8月1日、いよいよ本格的な夏が到来しました。皆様いかがお過ごしでしょうか。この原稿を書いている6月、議会では第3回定例会が開かれ、地域の未来に向けた「熱い」議論が交わされました。今号では、その審議内容や一般質問の様子を分かりやすくお伝えできるよう編集委員一同、何度も推敲を重ねました。厳しい暑さが続きますが、本誌が皆様にとって議会をより身近に感じる一助となれば幸いです。熱中症にはくれぐれも気を付けて、健やかな夏をお過ごしください。

（森脇 明美）

編集後記